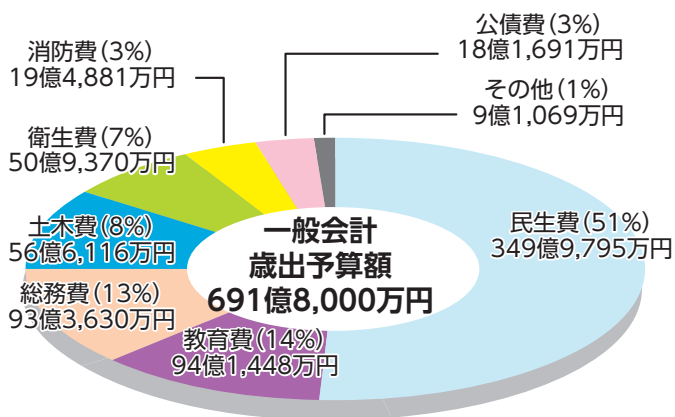


令和8年度 予算を可決

令和8年度の多摩市の予算(お金の使い方)について、予算決算特別委員会(議長を除く全員で構成)で審査を行い、一般会計、3特別会計、下水道事業会計の予算案を原案のとおり可決しました。

令和8年度 歳出款別 予算額



令和8年度一般会計・特別会計 予算額(前年度比増減)

	一般会計	予算額	(前年度比増減)
特別会計	国民健康保険	143億 960万円	(▲4.7%)
	介護保険	137億 2,368万円	(5.1%)
	後期高齢者医療	57億 8,651万円	(11.2%)
	合計	1,029億 9,978万円	(1.2%)

令和8年度下水道事業会計 予算額(前年度比増減)

	収入	支出
収益的収支	35億 488万円 (0.6%)	33億 532万円 (2.2%)
資本的収支	3,849万円 (▲9.0%)	6億 9,571万円 (50.9%)

※各会計で千円単位を四捨五入し、端数調整しています。

予算審査ではこんな話題がありました…

市の公式ホームページ検索が生成AI検索でより便利に

公式ホームページは7,000ページ以上あり、目的の情報を見つけにくいという課題があります。検索機能を強化し、利用者の利便性をどのように図るのかという質疑に、2026年度は公式ホームページのサイト内検索を生成AI検索に変更すると答弁がありました。

他にも導入までのスケジュールと生成AI検索のイメージについての質疑もあり、7月に実装予定であること、ホームページ内の散らばった情報が要約されたものが提示されることがわかりました。

(総務費 広報活動費)

子どもまんなか、どれだけ進んだ？

全国的に先行実施となった多摩市子ども誰でも通園事業の今後の展開について質疑がありました。試行実施の経験を踏まえ、国の定める一人当たり1か月10時間を上限とした利用時間に、東京都の「多様な他者との関わりの機会の創出事業」を組み合わせ、合計160時間まで利用できる制度とすること。また、令和7年度の13施設から新たに6施設を追加し合計19施設とし、さらに市内広範囲に拡大して実施する予定であるとの答弁がありました。

(民生費 子ども誰でも通園事業)

学校給食配膳室の空調について

学校給食配膳室の夏の暑さ対策について3名の委員より質疑があり、対応策として配膳室内にスポットクーラーやクールスポットを設けること、麦茶や食塩タブレットの配布、冷却ネックリングや保冷タオル等。清潔かつ簡便に使用できるものを中心に活用すると共にアイスベスト等を保管する小型冷蔵庫を設置するとの答弁がありました。エアコン設置についても引き続き検討をお願いしたいとの意見がありました。(教育費 学校給食センター運営費)

多摩市役所新庁舎整備と防災拠点強化

令和14年度の業務開始をめざす新庁舎整備に向け、面的整備調査・基本設計・地盤調査の委託料2億5,565万円と専門スタッフ業務専任職員報酬等215万円が計上されました。

質疑では、華美に偏らず環境配慮と機能性を重視すべきとの意見が出されました。面的整備は約2.7ヘクタールで区画整理認可取得を進め、災害時のアクセス向上を図るものです。防災指令拠点機能の強化や緊急輸送道路との連携、バス停から段差のない動線確保など、市民の安全と利便性を高める整備の重要性が指摘されました。

(総務費 庁舎建替事業)

地域エネルギーの自立から持続可能なまちづくりへ

多摩市では、太陽光発電や蓄電池、住宅の断熱改修などへの補助を通じて地域の省エネ化を進めています。中でも、集合住宅では共用部照明のLED化が遅れていることから、国の重点対策加速化事業を活用しLED化を進めています。令和7年度は申請が予算上限に達したため、令和8年度は予算を増額して事業を拡充する予定です。

こうした取組みはCO₂削減だけでなく、エネルギー価格高騰への備えや地域のエネルギー自立にもつながる重要な施策であるため、さらなる推進を求める質疑がありました。

(衛生費 地球温暖化対策事業)

